

# としょかん だより

2025.9 No.211

不動技研ながさき市立図書館

〒850-0032 長崎県長崎市興善町1-1  
TEL 095-829-4946  
FAX 095-829-4948  
ホームページ  
<https://lib.city.nagasaki.nagasaki.jp/>

ホームページ



公式LINE



電子図書館



## Topic

### ■ステンドグラス

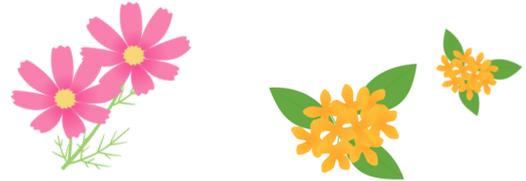
図書館の4つの入口にあるステンドグラスは、それぞれ、英知を表す「図書館」、未来を表す「天体」、歴史を表す「レンガと石畳」、原爆犠牲者への追悼をこめた「白い花」をイメージしたデザインになっています。晴れた日は、床にステンドグラスの模様が映し出されることもあります。



## Information

### 図書の展示

- 1階特集展示 文化をみんなに！ながさきピース文化祭（～9/28）
  - 特別展示 講演会「図書館で知る・学ぶ・考える 猫と人と長崎のまち」関連展示（～9/14）
- 2階特集展示 食の今昔（～9/28）
  - 特別展示 「としょかんde活版2025」関連展示「本木活字の鋳造」（9/10～9/29）  
「『ゴヤからピカソ、そして長崎へ 芸術家が見た戦争のすがた』展」長崎県美術館連動展示（～9/7）
- YA特集展示 摩訶不思議な世界
  - 投稿展示 写真にひとこと！おもしろ大喜利
- 児童特集展示 アートにふれよう（～9/29）
  - ミニ展示 お月さまのおはなし（～9/29）



## イベント

9月20日(土) 11:00～15:00  
「としょかんde活版 2025」

長崎県印刷工業組合 ×  
不動技研ながさき市立図書館

今年は、活版印刷の先駆者と言われる本木昌造の没後150年です。日本の近代活版印刷ゆかりの地で、ふだん触ることのできない印刷機に触ってみませんか？子どもから大人まで、どなたでも自由に参加できます。

#### 【内容】

- ・手動印刷機体験（しおりづくりにチャレンジ）
- ・活版印刷に関する映像上映

場所：クロスロード（1階入口付近）  
申込：不要（しおりづくりは先着順に受付）

9月20日(土) 15:00～16:00

人形劇団しんじょう公演  
「インターネットのつかいかた」 &  
ペープサートであそぼう

認定NPO法人心澄 × 不動技研ながさき市立図書館

図書館でたのしい人形劇を開催します。  
人形劇の後は、ペープサートやパペットを使って、小さい人形劇舞台上で遊みましょう。

#### 【内容】

- ・人形劇3作品公演
- ・ペープサートやパペットで遊ぼう  
（簡単な工作もします）

場所：多目的ホール 申込：不要  
対象：幼児～小学生

開館状況やイベントの詳細・開催状況は、図書館のホームページ・SNS・館内ポスターをご確認ください。  
としょかんだよりの最新号・バックナンバーは図書館ホームページからもご覧いただけます。

# BOOKS：芸術の秋



9月14日から“ながさきピース文化祭2025（第40回国民文化祭・第25回全国障害者芸術・文化祭）”がはじまります。この機会にさまざまな芸術にふれてみませんか。



長崎刺繍の煌めき  
諏訪神事「くんち」  
奉納の伝統工芸総覧

長崎文献社編集部/編集  
長崎文献社  
N753.7ナ(4階書庫など)

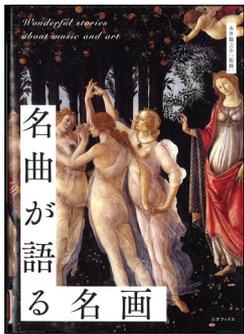
長崎くんちで奉納される万屋町の傘鉾には、さまざまな魚たちが縫いつけられている。この江戸時代から伝わる長崎刺繍の大作「魚づくし」を復元新調した工程や技法のほか、各作品をカラーで丁寧に説明。魚たちの生き生きとした躍動感あふれる姿を刺繍で表現する。傘鉾、龍踊り、船頭衣装も掲載。



西洋を魅了した「和モダン」の世界  
明治・大正・昭和に生まれた輸出工芸品  
金子皓彦コレクション

金子 皓彦/[編]著  
三樹書房  
H750.8セ(1階趣味娯楽)

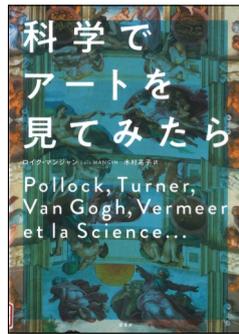
明治から昭和にかけて生まれた寄木細工や漆器などの「和モダン」と称される工芸品。日本輸出工芸研究会会長である著者の工芸品コレクションをまとめた1冊。精巧かつ繊細な魅力を豊富なカラー写真と専門家との対談スタイルで伝える。



名曲が語る名画

永井 龍之介/監修  
三オブックス  
720.4メ(2階フロア)

名曲と名画の関係を知ることで、鑑賞はより深まる！絵画に着想を得た楽曲や、楽曲に影響を与えた絵画など、両者の意外な結びつきを、聖書の物語や神話、戯曲といった共通のテーマを手がかりにひもといていく。



科学でアートをみてみたら

ロイク・マンジャン/著  
木村 高子/訳  
原書房  
704マ(2階フロア)

マリーアントワネットの騎馬肖像画に描かれた馬は、実際にはありえない姿勢をとっている？  
ゴッホの描く太陽は日の出と日の入りどちら？  
巨匠たちが描く作品の正確さや矛盾について、数学・解剖学・天文学などを駆使し、名画を科学者の目線から分析。



人間国宝という生き方  
工芸の匠30人

渡辺 紀子/文  
淡交社  
H750.2ワ(1階趣味娯楽)

人間国宝とは重要無形文化財保持者のこと。染織や陶芸などの人間国宝30人を、著者が丹念に取材。その美しい作品と緻密で丁寧な仕事ぶりを紹介しながら、匠たちが工芸の道にすすんだ理由やこれからの展望も引き出していく。



かわいいジャポニスム

沼田 英子/著  
東京美術  
702ヌ(2階フロア)

19世紀後半、浮世絵などの日本の美術と出会い魅了された西洋の芸術家たちは「ジャポニスム」と呼ばれる新たな芸術を誕生させた。日本独特の美意識のひとつである「かわいい」要素はどう受け止められ、作品に反映されたのか。「かわいい」という視点で考察する。

